

先輩、ウチ、ほんまに嬉しいです。雨降りの夏、後輩と過ごしたあの日の夜。

（ ■ 「お久しぶりです、先輩」 ）

【美由紀】

…あ、先輩。その、こんばんは。…美由紀、です

…え、えっと、お久しぶり…ですね

うう…ごめんなさい、先輩のお顔見んの、ほんまに久々で…

緊張、しちゃってるんですね

じょうずに言葉、出てこーへんて…

え、そ、そうですね。前みたいに、落ち着いて…すう、はあ…

…あの、先輩。今日、「一緒に夏祭りに行けて、ほんまに、嬉しいです

もしかしたら、もう先輩とは会えへんのかなって、

ずっと、後ろ向きなことばかり考えてて…

でも、ちようどお祭りの日が近かったから…思い切って、連絡…しちゃいました

てゆっても、私、迷ってばかりで…結局、数日前になっても…

迷惑や、ありませんでしたか？

…えへへ、良かった…です

実は、この日のために…あ、いや、そろそろ、行きましょか

えと…あの頃みたいに、先輩の隣に…失礼、しますね

【美由紀】

こうやって並んで歩いてたら、先輩が、学生やった頃、思い出しますね

駅前で待ち合わせして、「一緒に、登下校して…懐かしい、ですね

私は…今、一人で学校行って…

ほんまに…あの時が、夢みたいで…え、浴衣、ですか？

は、はい。見せるん…初めて、ですよ

せっかく、なんで。今日のために、思い切って新調したんです

淡い桃色の生地に、柔らかい花が咲いていて…

こんな可愛いものの、似合わへんって思ったんですけど…

に、似合ってるん、ですか？ ……ありがとうございます

その…浴衣着る機会とか、滅多になくて…それに、先輩に褒められたから…

今の私、浮かれちゃってます

この日が来るの、ほんまに楽しみにしていて…あ、会場着いたら、何、しますか？

私…？ ええと…まずは、たこ焼きの屋台とか、どうですかねー？

外側はカリっとしてんのに、中は熱々トロトロ…ソースの香りと、

青のりの風味が食欲を…

あ、あとは綿菓子とか。ふわふわで、舌の上で甘く溶けるのが良いんですよ

定番ですけど、めっちゃお祭りって感じがして…私は、好きです

…あ、ご、ごめんなさい

なんか、一人で話してしまつて…浮かれすぎ、ですよ

先輩も、同じ…なんですか？

そ、それって…ある意味、両思い、ですよ

あ、いやっ、何でも、ないです。それより、はよ行きましよ

お祭りは待ってくれませんよ、なんて…

ひゃっ。なんか…冷たいもんが顔に…

もしかして、雨？ 天気予報で、そんなこと一言も…

でも、まだこのくらいやったら、全然…

…大丈夫じゃ、なさそうですね

今日は…先輩との大事な日、やったのに…

あ、こんなとこ、立ってたら、濡れちゃいますよね

ええと…どっか、雨宿りできるところは…

先輩の、お部屋？ そんな、急に…

ひゃ…手、握られて…

あったかい…です

ありがとうございます、先輩…

( ■ ♪ 二人っきりの雨宿り )

【美由紀】

先輩の…男の人の、お部屋…

お邪魔、しますね

わあ…先輩のお部屋、初めて入りました

綺麗に、お掃除したはるんですね。…でも私、ちょっと濡れちゃって…

あ、タオル？ 良いんですか？

ありがとうございます。ほな、失礼して髪を…

ん、ん…

…髪の長さ、ですか？

そ、そうですね…前は、肩よりちょっと長いくらいの、セミロングやったんですけど…

ちよっと、ショートっぽく、してみたんですよー

やから、髪…すぐ乾いて…

あはは…変、ですよー。クラスで、ショートにすんのが流行っていて

先輩も、ショートの方が、好きでしたよね？

知ったはるとおもうんですけど、私、あんま明るい性格じゃなくて…だから、まず形だけでもって…

思っただんですけど…

そんな、可愛いとか…うう、褒めてくれはったの、先輩が初めて…です  
お世辞やって分かってるのに…勘違い、しますよ

え、…短い、似合って…っ、もう。それ以上褒めんの、禁止、です

さっきから、顔、熱くなって…たぶん、耳まで真っ赤…かも

先輩は…その、全然、変わってませんね

あの頃と、同じで……か、かっこいい、ままです

い、いい今のなしでお願いしますっ。仕返し…なんで

先輩にも、恥ずかしくなってもらおって…思っただんですけど

失敗…でしたね。私の方が、照れちゃいました

うう…あの、立ちっぱなしなんも疲れるんで、座りませんか？

はい、じゃあ…また先輩の隣に

【美由紀】

あれ…？ さっきよりも、距離、近く…いい、いや、何でも…ないです  
またちよっと…雨、強くなってきましたね

…こんなこと言っても、しゃーないんですけど…やっぱり、残念です

今日みたいな日に、たまたま、先輩の都合も良かったとか…滅多にないのに

…先輩も、おんなじ風に、思ってはるんですね

私、嬉しいです

…ん、先輩…

…え？ の、飲み物？ あ、はい、ほんなら頂きます

…じゃあ、いつもの…じゃなかった。オレンジジュース、ありますか？

ふふ、じゃあ、それをお願いします

【美由紀】

あ、ありがとうございます。いただきます

ん…んく…、はあ…このオレンジジュース、甘酸っぱくて、懐かしい味します

駅のホームで、ベンチに並んで座って…これ飲みながら、電車、待っていましたよね

先輩が卒業して、一人で登下校するようになってからは、あんまり飲まへんくなったんで

…ほんま、懐かしいです…

なんか、あの頃に、戻ったみたいで…いつも隣には、先輩がいてくれて…ん、んう…はあ

…

…先輩が先に卒業しちゃって、最近、毎日が寂しいんです。先輩と会おう前に戻っただけ  
やのに…

…私っ、先輩とまた—

……す、すごい音ですね。お腹…減ってはるんですか？

朝から、何も？ な、なんで…

お祭りの屋台で…って、張り切りすぎですよお

それまで、何かちよつとでも口に入れとかへんと、身体に悪—

きゃっ！？先輩！どうしました？だ、大丈夫……じゃ、ないですよ  
どうしよ……。何か、悪い病気やったり？

ええと、救急車……つ、119で……

え？空腹と、お仕事の疲れで……そ、そうなんですか

けど……なんでそんなに……

もしかして、今日……休むため……？

まさか先輩、今日のために、無理したんじゃないですか？

やとしたら、私……。ごめんなさい

もっと早くお誘いのメール、出してたら……。

いや、そもそもお祭りに誘うなんてこと、しーひんかったら……

あ……そう、でしたよね。先輩も、私とおんなじ気持ちで……

あの、先輩。とりあえず、ジュース飲んで、ちょっと横なりましよ

あ……！でもそれは、私……の……

うう、な、何でもない、です

それ……私の飲みかけ……やのに。はう……

い、いやいやっ、別に嫌とかじゃ全然なくて、恥かしくて……

む、むしろ……うう

せ、先輩……。あの、そろそろ横にならあった方が……

ああ……でも、床に寝たら、頭痛くなっちゃいますよね

私のことは良いんで、どうぞ、お布団の方に……

……先輩？私ともっと、話したいって……

確かに……久しぶりに会いましたし、私も、もっと先輩と……や、やっぱりダメですよ  
体調優先、です。ちゃんとお布団で寝はった方が……

ふえっ、私の膝枕なんて……い、いやっ、恥ずかしいですけど……嫌じゃ、ないですよ  
先輩さえ、よろしければ……そのう、ふ、不束者ですが……って、ちゃうんかな

落ち着けるかは分かりませんけど……お膝の上に、お耳をくっ付けちゃってください  
そう……です。お身体をごろんって倒して、右耳を、私の太ももに……んう

# 【美由紀】

……どう、ですか。その……寝心地、とか……

柔らかくて、あったかいんですね。……私、先輩の、枕になれちゃいました。ふふ

…このままちょっと、お休みしましょ

…先輩、ちょっと目閉じてください。今の先輩はお疲れ気味なんやから、しっかり休まないと

そう…静かにを瞑って…真っ暗に、なりましたか？

…でも、私の温もりと、この小さい声は…聞こえてますよね  
大丈夫ですよ…今日は私、先輩の側にいるんで

そんな…迷惑やなんて、思ってますん

今日はちよっと、ふらつかはただけで済みましたけど。

もしかしたら、ほんまに病気になるっちゃわはるかもしれないですよ

先輩、辛い時は、はっきりそう言ってくださいね

そしたら私、お世話しに来るんで

それぐらいしか、出来ること、ないんで…

…ありがとう、って…。いや、このぐらい…お互いさまです

ほら、昔、私が先輩に助けてもらった時のこと、憶えてはりますか？

…私と先輩が、初めて出会った日のこと

部活動が終わって家に帰ろうとした時、私、足りなくて、歩けへんくなっちゃって

…しかも、そんな日に限って、今日みたいに雨降ってきたんです

どうしよ、どうしよって、泣きそうになってたら…大丈夫？　って、

雨だけじゃなくて、優しい声が降ってきて。先輩が、手を伸ばしてくれました

差してた傘を仕舞って、自分も濡れちゃうのに、立てへん私を

おんぶしてくれましたよね

あの日からずっと、考えてたことがあるんです

いつか絶対、お返ししよって。先輩が困ってる時には、今度は私が手を伸ばそって

…やから。私に、あの日のお返しをさせてください

お疲れ気味の先輩のために、一生懸命、お世話…したいんです

（ ■ ㊿うちのお料理…美味しいですか？）

【美由紀】

どうですか、先輩

横になって…体調、ちょっとは良くなりましたか？

でしたら、軽めのごはん、作りますよ

ちよっとでも、何かお腹に入れとかへんと、また倒れちゃうと思いますし  
食材は…冷蔵庫のもん使うことになりますけど…大丈夫、ですか？

ああ、あんまり中に入ってなくても、ごはんとお腹があれば大丈夫です

凝ったお料理はできませんけど…おにぎりと、卵焼き作れますよ

ほんまに、手軽なもんになりますけど…たぶん、お腹は喜んでくれると思います

あ…先輩も、喜んでくれるんですか？ ふふ、やったら、嬉しいです

すぐ作ってくるんで、先輩はここに…え、作ってるところ、見たいんですか？

…分かりました。確かに、お料理してるとこ見んの、何か楽しいですよ

作ってる途中で、味を想像したり…

その気持ち、私も分かります

先輩が良ければ、一緒に台所行きましょー

…先輩？ このまま膝枕していたら、ごはん…作れませんよ？

そんなに、私の膝枕を気に入っていただけたんなら…食後に、また、しますよ

ふふ、はい。じゃあ、立ち上がりましょうね

【美由紀】

さっきみたいに、ふらついたり、してませんね

ほんなら、さっそく台所の方、お借りします

ええと、こっち…で合ってますよね

冷蔵庫の中身は…うん、卵もありますし、お米は…ラップに掛かっているのがありますね  
なるほど…昨日の余りですか

一人暮らしやったら、つい多く炊いて、余らしてしまった…あ、凶星ですか？ ふふ  
これをレンジに入れて…

あつためてる間に、準備、しますね

どんな料理を作るにしても、まずは清潔第一です

隅々まで、しっかり手を洗って…ん、しょ…  
ごしごし、ごしごし…

特に、おにぎりは素手で握るので、念入りに…  
指の間も、ごしごし…ごしごし…と

しっかり洗ったところで、レンジを止めて…

…あったかくなったごはんを握っていくんですけど、その前に…  
指の先に塩をつけて、手のひら全体に擦り込んでいきますね

こうすることで、おにぎり全体に、ちょうど良い塩味が広がるんですよ  
しかも、殺菌効果もあるんで、一石二鳥…ですかね

よし…それではお米を、ん…

手のひらに載せてから、具材の鮭フレークを混ぜて…

にぎにぎ、にぎにぎ…にぎにぎ

おにぎりって、手軽に作れて美味しいので、良いですよ

私、ほとんど毎日、学校に持って行ってるんですよ

…先輩は、最近おにぎり、食べてますか？

学生時代は、菓子パンの方が、多かったですよ

コンビニのおにぎり…ですか

安くて、お手軽ですよ。あのパリパリした海苔が、けっこう好みやったり

…でも、手作りの方が、絶対に美味しくなると思いますよ

だって、心を…込めてますし

…どんな心か、気になりますか？

もちろん、美味しくなっただけっていう気持ちと…あとは…

秘密、です。ふふ

でも、いつかたぶん、分かると思いますよ…

…ん…しょ、んう…

外側はしっかり握って、中は硬くならないよう…柔らかく…と

美味しくなあれ、美味しくなあれ…ふふ

何か、恥ずかしいですね

そのう…隠し味…ですけど。私の気持ち、伝わってくれたら、良いな…なんて

…あとは、握る面を変えて、形を整えるように、手の中で転がしたら…

はい、これで完成です



あとは食べやすいように、海苔を巻いて…

あ、先輩のお腹、泣き虫さんですね

もうちょっとだけ、我慢ですよ。最後に、卵焼き、作ります  
やっぱり、オカズがなかったら寂しいんで…

お味は、お米と合うように塩と胡椒使いますね  
まずはフライパンをあつためて…卵をお皿に…  
もう一個…

ひゃっ、ご、ごめんなさい。失敗…しちゃいました

うう…良いところを見せようと思ったのに、ダメダメ…ですね

…卵、無駄にしちゃって…

先輩…そう言ってもらったら、助かります

ヘンに力入れんと、いつも通りの自分で、良いんですね

…すう、はあ…よし、もう一回…

あ、今度はじょうずに割れました

殻は…入ってないですね

これを掻き交せて…

そろそろ…あつたまったかな

ええと…うん、ちょうど良い感じですね

ほな、油引いてから卵を…

この音が良いんですね

あとは…塩胡椒と、ハムを散らして…

ん、しょ…手前に引っくり返してから…残りの卵を…

ふう…あともうちょつとで、完成ですよ

さっきの手順を繰り返して、卵を巻くように折り返していったら、出来上がりです

あ…卵に、空気が入っちゃってますね

ちゃんと箸で潰して…ん、しょ…奥から、手前に…と

ふふ、卵がだんだん厚くなっていくのって、見てたらワクワクしませんか？

最初は薄い卵が、箸で巻いていく毎に、どんどん厚さを増して…

きつと今、すっごくふわふわなんやろなあって、思ったり

…お料理って、面白いですよ

食材が、色んな形に変わっちゃうんですよ。

すっごい不思議で…でも、お料理の魅力は、やっぱり…

あ、もう完成ですね

卵が固まっちゃう前に、火を止めて…  
食べやすいように切り分けたら…

お待たせしました、完成です

さっそく、リビングの方、行きましょう

### 【美由紀】

向かい合わせに座って…はい、いただきます

食べるのは、先輩の方ですけどね

ふふ、どうぞ。…別に、どちらから食べても良いんですよ？

…じゃあ、おにぎりから、どうぞ

ぱくっと、食べちゃってください

どう…ですか？

良かったあ。あったかくて、優しい味…伝わったみたいですね

コンビニに負けちゃったら、どうしよって思っていました

…先輩、卵焼きもどうぞ。程良い塩加減で、おにぎりに合うと思いますよ  
どう、でしょう。お口に合いましたか？

卵がふわふわで、美味しいんですね。お口に合ったようで、嬉しいです

卵焼きって、甘いのが普通かなって思ってたんで…

でも、塩胡椒で味付けした方が、ご飯に合って美味しいんですよ

ふふ…あ、いえ、すいません

先輩の食べてはるお顔、可愛いなって…

もう、そんなに頬を膨らませて…

お料理は逃げないので、落ち着いて、ゆっくり食べましょ

…私、ですか？　じゃあ、一口だけ…

と、思ったんですけど。そのう…先輩、あ、あーん…

か、固まらないでくださいよ。だから、あーん、です

はい、お口を開けて…ん

ふふ、こういうの、やってみたかったんです

…あー、いえ、ほんまに私は、良いんです

先輩が、美味しそうに食べてはるだけで、お腹いっぱいなんで

…良く、分かりませんか？

その、さっき話した、お料理の魅力…なんですけど

それは、自分の作ったご飯を、美味しいって食べてくれる人がいることやと思います  
それだけで、私は満足なんです

…なんて、そんな話してるまに、全部食べ終わっちゃいましたね  
先輩も…満足、できましたか？

ふふ、お粗末様です

…あの、先輩…

また、いつか…。私のお料理…美味しいって、言ってくれますか？

約束…ですよ

今度は、もつともつと、美味しく作れるように、頑張りますね

( ■ ♪ 今は…うちにだけ、甘えてくださいね )

【美由紀】

先輩、次にしてほしいことって…

あ、これ…耳かき棒、ですよ

ちっちゃい頃、良くお母さんに…お耳のお掃除、してもらいました

耳かきって、一人でするよりも、誰かにしてもらった方が、気持ち良いんですよ

その…私でよければ、先輩のお耳、お掃除…しますよ

はい、もちろん体勢は膝枕…え、膝枕、ですか？

そ、そうでしたね。さっき、ご飯を食べた後にするって、約束…してました  
ほんなら、先輩…また、私のお膝に、右のお耳を、くっ付けてください

【美由紀】

ん…先輩のお顔、近いですね…

なんて、当たり前…ですよ。あはは…

では、まずは左のお耳から、お掃除…していきますね

ん、しょ…

カリカリ…カリカリ

カリカリ…カリカリ

気持ち良いですか？ 最初は浅いところから、お掃除していきますよ

カリカリ…カリカリ、カリカリ…カリカリ

ん…浅いところも、けっこ…溜まってますねー

最近…お耳のお掃除、してはらなかったんですか？

そうですね…お仕事、お疲れ様です

耳かきって、一人でするの、大変ですし…気持ち、分かります

やっぱり、やってもらった方が…良いですね

その…先輩は、そういう方、いらっしゃるんですか？

そ、そうでしたか…じゃあ、あの…私は、どうでしょうか

今回、気持ち良くできたら、また…次も、先輩のお耳、お掃除…しますよ  
もちろん、膝枕付きで…ふふ

今度は、奥の方を…していきますね

…ん、しょ…

奥から手前へ…かきかき、かきかき…  
かきかき…かきかき

あ、今…耳垢が動きましたよ  
んう…優しく、掻き出すように…かきかき、かきかき…  
かきかき…かきかき

先輩…落ち着いて、きましたか？

今は…私にだけ、甘えてくださいね

膝枕で、先輩を支えて…お耳の隅々まで、お掃除…しますよ

かきかき…かきかき、かきかき…かきかき

こうやって…私は、先輩の側にいますからね

安心して…身も心も、私に預けてくれはったら…嬉しいです

奥から手前へ、かきかき…かきかき

ん、しょ…ん…はあ、…ん、んう…

はい、左のお耳は、これで綺麗になりましたよ

ただ…仕上げに

—ふうふう…

くすっ、これでほんまに、お終いです

次は反対側なので…左耳をくっ付けて、

私のお腹を見るように、ごろんって、体勢変えましょうね

### 【美由紀】

はい、よくできました…ふふ

ごめんなさい、ちょっよ…からかってみたくなっ…

昔の距離感を、思い出してきたせい…ですかね

先輩の温もりで…私まで、リラックスしちゃいました

不思議…ですね

先輩と一緒にいたら、ほんまに、自然と言葉が出て来るんです

私、口下手なのに…こんな気持ちになんの、先輩だけ…かも

あ、手が止まっていましたね。右耳も、いっぱいお世話しますね  
ん、んう…

カリカリ…カリカリ  
カリカリ…カリカリ

ん、しょ…んう…はあ……

…雨、まだ、降ってますねー

…実は私、こんな日やなかったら、雨って、けっこう好きなんですよね  
地面とか、葉っぱが濡れた匂いと…静かな雨音が、読書にぴったりで…  
そういえば、先輩…図書室、良く行ってはりました？

…ふふ、そうですね

特に、雨の日にする読書っておすすめですよ

雨音が、余計な考えとか…雑念、って言うんですかね

そういうのを掻き消して…本の世界に、連れてってくれるんです

あとは…今している耳かきも、相性良いんですよ

耳かきの匙で、カリカリ、カリカリ…って、優しくお掃除する音と

雨粒が地面に吸い込まれて、弾ける音…どっちも単調なリズムで繰り返されて…

眠気が、やってくるんですよ

心も落ち着いてきて…いつの間にか、リッラクス…してるんです

カリカリ…カリカリ、カリカリ…カリカリ…

今度は、奥の方も…お掃除しますね  
ん、しょ…

かきかき…かきかき

…ん、はあ…ん、んう…

雨の音…耳に、馴染んできましたね

ぼつり、ぼつり…かきかき、かきかき…

…先輩、もし眠たかったら、寝てしまっても、良いんですよ

我慢するんは、身体に悪いんで。私に身を任せて、眠りの中へ…

深く、深く、沈んでいきましょ

ん、しょ…ん、はあ…

…ふうふう…

お目覚めですか？ 右のお耳も…綺麗に、なりましたよ

先輩…すっかりしたお顔されてますね  
だいぶ、疲れは取れましたか？

リラックスは…できたみたいですね

あとはお身体の問題なら…最後に、マッサージはどうですかー？

こう見えて私、陸上部やないですか

その関係で、マッサージできるんです

いつか、先輩にしてあげたいなって思ってた…どう、でしょうか？

ほんまですか？ ありがとうございますっ

じゃあ、名残惜しいですけど…お布団の方に、行きましょ

先輩の、お疲れ気味のお身体…私に、任せてくださいね

( ■ ♪ 先輩のお役に立てて、嬉しいです )

【美由紀】

先輩、お布団に座ってもらったところで、まずはどのへんが疲れてはるのか訊きたいんですけど…

なるほど…肩と、脚の方…ですか。

分かりました、ほんなら肩からマッサージしていきますね

後ろから…失礼します

…両手で、もみもみ…もみもみ…

力加減は、このくらいで大丈夫ですか？

ちようど良いみたいです、ほんならこのくらいの力で…

もみもみ、もみもみ…

ん、ふう…先輩って、肩幅があって、がっしり…してはりますよね

こんなふうに、後ろ姿を、じっと見たことがなかったんで…ちよっと、びっくりしてます

先輩、優しいんで…お身体の方も、線の細いイメージがあって…

でも、こうやって触れてみたら、全然…違うんですね

しっかり筋肉があって、男の人っていう感じが…あ、私ったら、勝手に一人で…

すいません

つい…意識、しすぎちゃいました…うう

も、もちろんマッサージの方も、ちゃんとしていますよ

ん、しょ、んう…もみもみ、もみもみ…

…ん、けっこう…凝っていますね

先輩のお仕事って…デスクワーク、でしたっけ？

あ、立ち仕事…やったんですね

ただ、立ちっぱなしっていうのも、お身体に負担が掛かるんですよ

無意識のうちに、筋肉を使っているの…ほら、こんなに凝っています

肩は自分で揉むこともできますけど、届かないところもありますし、

手が疲れちゃいますよね

だから、誰かにマッサージしてもらった方が、効果的なんですよ

ん、しょ…もみもみ、もみもみ…コリコリした感じがなくなっているのが分かりますか？

硬くなった筋肉をほぐしたら、溜まっていた疲れが、じんわり抜けてくような感じ、

しますか



実は、筋肉をほぐしながら、肩のツボも押してるんですよ

ちょうど、肩の真ん中位にある、肩井（**けんせい**）っていうツボを、指の腹で、ぐりぐり…ぐりぐり…と

どうですか？ 肩にはいっぱいツボがあるんですけど、特にここは、肩こりだけじゃなくて、首の疲れにも効くんです

もうちょっと、刺激していきますね

ん…ぐりぐり、ぐりぐり…

ん、はあ…ん、しょ…ふう…

だんだん、肩から首に掛けて、ぼかぼかしてきますよ

強張った筋肉が緩んで、身体の奥から、じんわり、あったかくなっていくようなイメージです

ん、しょ…もみもみ、もみもみ…

どう…でしょうか。肩のところ、温かく、なってきましたか？

ふふ、マッサージの効果、あったみたいですね

筋肉がほぐれて…特に、この辺りには、太い血管が走ってるんで、血の巡りが良くなったんだと思います

…ん、しょ…ん、しょ…

ふう…あとは、仕上げて肩を軽く叩いていきますね

とんとん、とんとん…

ふふ…なんか、楽しくなってきましたね

とんとん、とんとん…

ふう…

あんまやりすぎたら、筋肉が硬くなってしまいうんで、

肩叩きはこのくらいにしないと…

次は、一番疲れが溜まってる、脚のマッサージ、していきますね  
先輩、お布団の上に、うつ伏せになってください

### 【美由紀】

はい、ありがとうございます

最初は太ももの方から…ん、しょ…んう…

はんまや…脚の筋肉、硬くなっますね…

んう…しよ、んう…

やっぱり、女の子の脚と違って、逞しいです…

これは、マッサージのし甲斐が、ありますね…ん、しよ…んう…

ふう…先輩、頑張りすぎるのは、あんまり良くないですよ

たまには休んで、自分のお身体を、大事に…してあげてください

…それでも、疲れた時は…私が、マッサージするんで

私のこと…もっと頼って、くださいね、えへへ

次は、膝の裏から、ふくらはぎに掛けてをマッサージするんですけど…

筋肉、緩めるために、ちよつと膝、曲げた状態で、揉んでいきますね

ん…

もみもみ…もみもみ…

ちよつと庄を掛けて、脚の筋肉をゆっくり押し込んだ後、指を離して…

ん、しよ…これを、繰り返していきますね

ん…しよ、んう…もみもみ、もみもみ

もみもみ…もみもみ

脚の疲れ、ちよつとずつ…和らいでいきますか？

ふふ、先輩のお役に立てて、嬉しいです

脚の方も、肩と同じように、じんわりあったかさが広がっていきますよ

…え？ 私の温もりは、その…関係ないですよお

先輩のお身体が、温かく…なっているんです

ん…はあ、ん、しよ…ん、しよ…

…ん、…ふう…ん、…んう…

ふう…これで、マッサージはお終いです

お身体を起こしてもらっても、大丈夫ですよ

## 【美由紀】

…え、身体、くっ付いていましたか？

…恥ずかしい…。私の方まで、熱く…なってます

うう…今度は、何ですか…？ 浴衣？

ひゃっ、お見苦しいところを…すみません

マッサージに夢中になってたせいで、いつの間にか、着付けが乱れていたみたいで…

すぐ、直しますね…

あ、あの…先輩？ できれば、向こうを向いてくださると…

ありがとうございます…  
ん、んう…

もう、大丈夫…ですよ

…え、ええと…あの、その…お、お身体の方は、疲れ…抜けはりましたか？  
脚のところとか…ちよっとむくんでたんですけど…

そうですか、すっきりしたんですね。良かったあ…ふふん、ふわあ…安心したせいか、ちよっと…あくびが…

って、先輩も、ですか。そのまま、ちよっと横にならばしたら、どうでしょう

ほら、また…雨の音が聞こえてきましたよ

たぶん…気持ち良く、眠れると思います

目、閉じたら…だんだん、眠気が…

（ ■の先輩…眠れませんか ）

【美由紀】

…先輩？ どこ、行かはるんですか…？

そんな…ソファで寝たら、また、疲れ、溜まっちゃいますよ  
ここで…お布団で、寝てください  
私のことは、気にせんで良いので…

もう…先輩は、優しすぎますよ

私のことばかり、気遣ってくれて…あの時だって、そうです

雨の中、私のこと、おんぶしてくれて…あの後、風邪、引いちゃったんですよ

…ほんま、先輩、全然変わってませんよ…

私の中にある、思い出のまま…です…

先輩…どうしても、ソファで寝るつもりですか

そうですか…じゃあ、私と一緒に…お布団で、横になりませんか？

…だ、だってしゃーないや、ないですか…

先輩は、引く気ないですし…私だって、譲れないので…

一緒に寝ちゃえば、解決…しますよね

その…嫌じゃ、ないですよ。そんなん…当たり前やないですか  
やから…先輩、お布団…入りましょう

【美由紀】

先…輩？ 眠れませんか？

ですよ…先輩でも、緊張…しちゃいますよね

私も…同じですよ

いつもみたいに、胸が、ドキドキして…でも、身体は…震えてないんです

先輩と…いっぱいお話して、マッサージ…ですけど…触れ合ったりもして…

会えへんかった時間を埋めるように、先輩の側で…一番近くで、過ごせて…

お祭りよりも、先輩とのこの時間は、掛け替えない、大事なもので、気づけたんです  
だから、このドキドキは…不安とかじゃなくて…そうじゃなくて…

…まだ、言葉は見つかりませんけど…

今、めっちゃ安心してるんです。緊張してんのに、安心やなんて…不思議、ですよ。おかしいって、思いますよね

でも、全部…ほんまなんです

…先輩のドキドキは、私と…同じもの、ですかねー

そうやったら良いなって、思っちゃいます…

…先輩？ 眠れへんのやったら、目を閉じて…ゆっくり、深呼吸してください  
先輩が寝付けはるように…優しく、頭、撫でますね

あとは…羊を数えるのも、定番ですけど…効果、あるかもしれません

ん…先輩

よしよし…よしよし

だんだん…眠くなっていますよ

意識は、鈴虫の鳴き声を子守歌に…雨音の中に紛れて…

一緒に…なって…

私の声も、融け込んでいきます…

羊が、一匹…

羊が…二匹

羊が…三匹

羊が…四匹

羊が…五匹

羊が…六匹

羊が…七匹

羊が…八匹

羊が…九匹

羊が…十匹…

ん…すう…すう…すう…んう…すう…すう…

…い。せ…ぱい

眠っちゃい…ましたか…？ ふふっ…寝顔、可愛い…

あの…

こんな時にしか、話せないんですけど…

先輩が寝てはるのに、話しても…意味、ないのかもしれませんが…  
それでも、話しておきたいことが、言葉にせなあかんことが、あるんです…

実は、ですね……。先輩と、初めて出会った時のお話……  
初めて会った、っていえばあの時ですけど……

私は、もうちょっと前から、先輩のこと、知っていたですよ  
…高校に入って、でも、あんまり友達が出来なくて……。

私はよく、図書室で本借りてたんです

そんな時、借りたいて思ってた本が、先に貸し出されてて……

そんなことは、ありがちやと、思いますけど。それが、何回か続いたことがあったんです  
運悪いなあって思ってた……ふと、借りてる人の名前を見たら……全部、同じ人で

それから私、ずっと……その人のことが、気になってたんです

私と、同じ本を好きになる人がいるんやなあって、どんな人なんかなあって……

ずっと、ずっと……その人のことを、考えてたんです

その人が借りた本を、後になって、私も借りてみたりして……

そしたら、めっちゃ面白い本で……

お話……してみたいなあって、思ったこともあります

けど……その人は、男の子で……年上……やったんで……声とか、全然掛けなくて……

その人と私は、学校の図書室にある本でしか、繋がって、なかったんです

そう思ってるのは、私だけ、なんですけどね……

たぶん、すれ違うこともなく……卒業するんやなって

その人が借りた、本のページを手繰りながら……そう思っていました

けど……帰り道で、私が足をくじいて……歩けへんくなって

そんな時、でした。初めて、その人と……先輩と、出会ったのは

……やっと……私の中にある、本のページが捲れるような……そんな気が、しました

先輩……私と先輩は、今……何ページ目に、いるんでしょうか

まだ、全然進んでへんのかな……それとも……

なんて、こんなお話……面と向かつては、できないので……

……ごめんなさい、先輩。こんなこと言っても……全部、独り言やのに  
消えて、なくなってしまうのに……

私……やっぱり、先輩が起きたら……ちゃんと、告白……しようと思います

自分の、気持ち……先輩のことが……好き………っていう、気持ち

……え？ あれ？  
起き……てるって……あ、えっ  
い、いつ、から……？

さ、最初、から……あ、あの……それやったら、今の話も、全部……っ  
う、あ、ううう……

せ、先輩……。こっち、向いてくれますか……？

【美由紀】

……近い、ですね  
この距離やったら……私の言葉、絶対……届きますよね

大好きです、先輩  
たぶん……ずっと前から、出会う前から、好きで……  
今は、先輩のことが大好きです

……先輩も、ですか……？  
本当に……私の、こと……

……うう、ぐすっ  
ご、ごめんなさい。私、泣くつもりじゃ……でも、う、嬉しくて、う、うう……  
先輩……せんばあい……っ

好き、私も、大好きです……っ  
うう……うう……

あ……この音って、花火……？  
雨、いつの間にか、止んでたんですね……ぐすっ

……先輩、ベランダに、行きませんか？ もしかしたら、見えるかも……しれません

【美由紀】

ちよっと……肌寒いですね

……花火、見えたら良いんですけど……あ……  
わあ……綺麗、です……

大きい花びらが、夜空に咲いてるみたいで……

……先輩

ん……ちゅっ

【美由紀】

先輩のほっぺ……柔らかいですね

ふふ、花火に見惚れてるから、ですよ

花火の方……見なくて良いんですか？

なら、今度は……

ん……ちゅう……はぁ……

先輩の唇に、ファーストキス、しちゃいました

ふふ……もう一回……ちゅっ……もう、一回……ん、ちゅっ、ちゅう……ふふ……

キス……先輩からも、ですか？　じゃあ……この続きは、お部屋に戻ってから、しましよ。

……夜風が冷たいので……その……

私の身体……あっためてくれはったら、嬉しいです……



（ ■ 『先輩、もっと…抱きしめて、ください』 ）

【美由紀】

ん、んう…！

せん、ぱい…あったかい、です

おっきいお身体に、包まれて…ああ、先輩の顔、こんな…近くに…んむう、…んちゅつ、ちゅつ、ちゅう…

はあ…んちゅつ、ちゅつ、ちゅ…

はあ、先輩の唇、柔らか…んん、押し付け、られてえ…んちゅ、ちゅつ、ちゅ…はあ…

キス…されたところ…私の唇、熱く…なってます…

ん…せんぱーんんつ、んむう…中に、舌が…んれる、んちゅつ、ちゅれ、んん…

はあ…つ、はあ…すご、い…にゆるって、熱いの、お口の中に…んちゅ、れる、れろ…はあ…

これが、大人のキス…なんですよ

頭…ぼーっとしちゃって…え、私からも…ですか？

それは…うう、エッチな女の子って、思わんという…くださいね

先輩やから、ですよ…ん、ちゅつ…んれる、んちゅつ、んれろ、はあ…んむ、んちゅつ、ちゅれ、れろお…はあ…つ

涎、恥ずかし…んれろ、れる、んちゅう、んむ…れる、れるろ…はあ…はあ…

息するの、忘れてました…はあ、ん、はあ…

先輩、もっと…抱きしめて、ください

背中の手を回して…もっと、もっと…強く…

先輩の温もり、感じて…たいんですよ

…好きやって、愛されてるって…まだ、夢みたいで…

んんつ、んちゅつ、んれる、んちゅ、んれろ、れる、ふうー…つ、んむう…んれろ、れる、

れるろお…はあ…つ。ん、はあ…

そう…ですよ。私と先輩は、恋人で…

好き合って、るんですよ

ぐすつ…また、泣いちゃって、ごめんなさい。ほんま、泣き虫…ですよ

…え、先輩もって…ふふ、それはお腹の方やないですかあ、もう…

ん…先輩…その、言いにくいんですけど、我慢…してますよね

あの…さっきから、脚に…当たって…

ああ、いや、大丈夫…ですよ

私だって、そういうの…考えたことがないわけや、ないですし…

先輩としちゃう…も、妄想なんかも…うう、何言ってるやろ、私…っ

と、とにかく…先輩さえ、良ければ…。き、キスの先も…して、ほしいです

やから…先輩。先輩の好きなように、して…ください

んん…ちゅ、ちゅう…

はあ…

んんっ…おっぱい、大好き…なんですか？

んう…っ、そう…ですよ

男の人は、おっぱいが好きやって、聞きますし…んん

でも、あんまり私、胸に自信がないんで…ん、あ…

感触も…浴衣の上からやったら、余計に…伝わらないですよ

うう…あの、やから…直接、触ってください…

浴衣…脱いじゃうんで…

あ、先輩が…脱がしたいんですか？

は、恥ずかしいですけど…こ、恋人…なんで

ど、どうぞ…

まずは、帯を…緩めてから…んんう

そう…です

浴衣の中は…下着が汗で透けちゃったりするんで、丈が長めのキャミソールを着て…

これも、脱がして…良いですよ

んん…

はう…これで、下着だけに、なっちゃいましたね

うう…浴衣用のなんで、あんまり…可愛く…ないですよ

こ、興奮…してくれはるんですか…？…ありがとうございます

先輩…ブラ、外してください

自信、ないですけど…先輩に、なら…んう…

て、手で隠したら…ダメ、ですよ

うう…は、はい。これが…私の、おっぱいです

……綺麗、なんですか？

そんな…大きさも、普通くらいですし…ん、あ…！

先輩の手…おっぱいに、触れて…んんっ、あっ、んう…！

や、そこ…ちく、び…ひゃんっ！

先輩の指…触れたら、ぴりぴりって、刺激…すごくて…ん、あ、んや、んんう…！

はあ、はあ…

先輩も…服、脱いで…え、ズボン…下着、も…ひゃっ

そ、それ…先輩の、大事な…とこ…んう…

こ、こんなに…大きく、なるんですね…

びくって、動いて…これが、私の…中に…

ん…はあ……ショーツも、脱いじゃいますね…

んん…私、好きな人の前で、裸に…うう…

え、よく見たいん…ですか？

私の、あ、あそ、こ…

分かり…ました

じゃあ、お布団に、寝転がる形で…ん…

こ、これで…良いですか？

ふえっ、もっと…脚を広げる、って…

そんな体勢やったら…ま、丸見えに…

### 【美由紀】

せ、先輩…？ 顔、近—

ひやああっ、あそこ…舐め、てえ…んあっ、んん…！

や、ダメ…ですよ、そんな、ところお…んあっ、あっ、ひゃんっ

ああ…どこって、だから……その…

オ、オメコ……です

先輩の…意地悪…んあっ、ああ…ぺろぺろするの、んんっ、ああ…

こんなん、知らない…です、あああっ、んっ、あん…！

はあ……んう…はあ…めっちゃ、エッチ…でしたね

先輩の舌…気持ち良くて…ああ、でも…もっとすごいこと…するんですよね  
先輩のが…中に……んく…

私…この先も、したいです

先輩と…一つに、なりたいんで…

先輩…来て、ください

私の初めて…先輩に、……ん、ああ…

先輩のおちんちん、あそこに…触れて…んう…  
良い、ですよ…そのまま、奥に…んあつ、ああ…

…おちんちんの形、はっきり…分かります

…んう…！ 私のオメコ…んんっ、エッチな形に、広がって…ん、ああ……！  
大丈夫、なんで…そのまま、深く…まで……っ  
んんっ、あ、あああ…！

んんんうっ、ああ…！

あ、はあ……はあ…

私たち、ほんまに…一つに…なれましたね…

ん、ああ…お腹のところ、熱い…です…

先輩のモノが、全部……んんう…

はあ……もう、平気…なんです。先輩…動いて、良いですよ

先輩との、初めての…エッチ。一緒に…気持ち良く、なりましょうね…？

んやっ、あつ、んんう…！ せん、ばい…！ 私の、中…気持ち、良いですか？

んあつ、あんっ、んんっ、はあ…気持ち、良いんですね…

良かった、です…。私の…もっと、感じて、くださいね…？

ああっ、んあつ、はあ…っ、んんう…！

…お腹の、ところ、んあつ、はあ…熱く、なって…ますう…んんっ

すご、いい……これが、セックス…なんですね…っ

はあ…何回も…奥、先輩ので…突かれるたびに、んあっ！

気持ち良いの、溢れて…止まり、ません…ふあっ、んああっ…！

ごめん、なさい…おちんちん、入ってきたら…ヘンな声、出ちゃって…んっ、んんう…！  
はしたない、ですよ…でも、んあつ、んんうっ、抑え、られないんです…んあつ、んや  
あ…っ

……はあ、んっ、はあ……エッチな声、なんて…んんっ

でも、聞かれるの…恥ずかしい、です…

んひやあつ、あああ…！ せん、ばい…腰の、動き…んんっ、速くなって、ませんか…？  
さつきよりも、激し…ふあつ、あんっ、あつ、んあああ…っ  
奥、いっぱい来て、ます…っ、私の身体、浮いる、みたいで…んあつ、あんっ、あつ、あ  
ああ…！

こんな、ん…声、我慢…できません、よお…んあつ、あんっ、あつ、んんあつ  
ふあつ、はあ…んんっ、はあ…

エッチな、音も…はあ、ぐちゅぐちゅって、擦れて…

あああ…っ、先輩、私の顔、見んといて…くださいっ

…んっ、はあ…だって、今たぶん…はしたない顔、してます…

先輩と繋がって…何回も、あそこの中、擦られて…

頭、くらくら…するんです…ふあつ、あつ、んあつ、あんっ

幸せ、なんと…気持ち良いのが、いっぱいで…んんんう…

…え、感じてる顔、可愛いとか…んっ、ああ…

先輩の、お、おちんちん…まだ、大きく…なって…んっ、あんっ

ほんま…なんですね。私の、乱れてる姿…だらし、ないのに…興奮、してるん…や…

ふふ、私も…先輩の、んんっ、感じてはるお顔、好き…です

私のオメコ、出たり、入ったりして…感じてはる顔が、好き、で…っ

両想い、なんですよ…

やから、先輩…もっと一緒に、深く…愛し合いましょう…？

んんっ、あああ…！ ふあつ、あんっ、んああ…！

あああ、んあつ、あんっ、あああ、はあ…んんっ、はあ…

先輩の、太くて、硬いの、が…んあつ、あんっ、ああんっ

気持ち、良い…っ、あああ…先輩、せんばあい…っ

んあつ、ああ…ひやあつ、そこ…おっぱい…んんう！

ん、やあ…乳首、擦られたら、ぶりぶりしたの、んふう…く、るう…

あああつ、んっ、あああ…先輩のおちんちん、びくって…震えてますよ…？

ん、ああ…私と、おんなじ…です

さつきから、突かれる度に、身体…びくびくって、して…

いっちゃい、そうなんです…

んっ…先輩、いく時も…一緒、ですからね…？

んあつ、はあ…あんっ、あああ、んんんうっ

はあ…んっ、先輩…好き、大好き、ですう…！ んんう…んっ、ちゅっ、ちゅう…

んん、はあ…エッチしながらの、キス…しゅご、んむう…んちゅ、れる、れろちゅっ、ん

ちゅっ、んんっ、んれる、れるう……っ、はあ……っ  
息するの、忘れちゃって、ました……ん、はあ……んんっ、ああ、もう一回……んむっ、んれ  
る、んちゅっ、ちゅれ、れるう……はあ……

先輩のこと、いっぱい、感じられました……ん、せんばあい……  
手、握ってください。もっと、一つに……ん、あ……  
そう、です……あった、かい……

そのまま、一緒、にい……んあっ、あんっ、ふあっ、あああ……

先輩のおちんちん、また……びくびく震えて……

ああ……精液、出るん……です……ね……

んく……良い、ですよ。私の中に、ください

先輩の、私の……中に、オメコの、奥にい……んあっ、あんっ、あああっ、んんう……！

あああ……お腹の裏、んんっ、刺激、強くて……ああ、あああ……っ

いく……いっちゃい、ますう……ふあっ、あんっ、あっ、んああ……！

先輩……出して、ください……っ

全部、受け止めるんで……んあっ、あああ……このまま、中にい……

んんっ、んあっ、ああ……っ、先輩……いく時は、私の目、見て、いってくださいね……？

約束……ですよ？ んあっ、ああんっ、あっあっ、ああ……！

いく、いき、ますう……んっ、ああ……！ 先輩の、ください……

中に、全部……全部……んあっ、ああっ、あっあっあ、あん！ いく、いッ――

――っ！――んんんんう……！

ん、あ、あああ……はあ……ん、はあ……

先輩の、精液……中に、出て……ます……ね

何回も、跳ねて……私の中、先輩ので、溢れて……ます……んう……

ああ……こんなに……ん、ちゅ、ちゅう……、ちゅっ

はあ……先輩の気持ち、いっぱい、伝わりましたよ、ふふ

……大好き、です

## ( ■ 8 エピローグ )

### 【美由紀】

お祭り…終わっちゃいましたね

結局買ったのは、綿菓子一つだけ…でも、私…めっちゃ幸せなんです

…えへへ、ほんま、ですよ

夜の縁日に、先輩と手繋いで歩いて…付き合ったその日に、デート…出来ちゃいました  
周りの人も…ほら、いつの間にか…少なくなっ

夏祭りを一人占め…いや、先輩と、二人占め…してるみたいです

確かに…お祭りの、賑やかな空気は残ってませんが、こういう雰囲気って…

私たちに、合ってると思いませんか？

雨上がりの匂いに…火花が咲いた後の、静かな夜空…

私…めっちゃ、好きです

…それに、お祭りやったら、また行けますよ

今度は、最初から手、繋ぎながら…色んな屋台を回るんです

だから今日は、この綿菓子だけで、縁日のデート…楽しましょね？

はい、先輩…あーん

甘い味…しますか？

当たり前…？ さあ、それは先輩にしか、分かりませんよ

まだ私、食べてないので…確かめさせて、くださいね…

ん…ちゅっ

…ほんまや。甘い味、しますね

ふふ、先輩。お顔、真っ赤ですよ

…はい、あーん…

綿菓子、美味しいですよ

優しい甘さが、お口の中に…広がって…

私とのキス…思い出しちゃいますか？

ふふ、照れてる先輩、可愛いです

……これから、もっと先輩が恥ずかしがったり、微笑んだり…

ちよっとしたこと、ですけど…色んな、忘れられへん思い出、作りましょね

私と先輩の、二人で…

( ■ 6 うち……先輩が望みでしたら )

【美由紀】

……先、輩？ セーん、ぱい

ふふ、ちょっとぼうっとしてましたよ

……と思ったら、今度はびっくりして……どうしはったんですか？  
急に、おちんちん……隠したりして

……ふふ、だって、さっきから……あそこ、丸見えでしたよ  
……憶えて、ませんか？

今日は……その、私の方から気持ち良くする約束、しましたよね  
いつも私……受け身ばかりなんで……

今日は先輩のしてほしいこと、自分からしよと思って、家に来たんです  
そうしたら先輩、もう待ちきれへんってズボンと、パンツを下ろして……

……大きくなった、おちんちん。出しちゃったんですよ？

くすっ。こうやって囁かれたら、ゾクゾク……するんですよ

先輩のおちんちんも……反応、してますよ

あとは……ん、れるお……

はあ……耳舐め、です。先輩はお耳が弱点みたいなんで、舌でぺろぺろしながら、大きくな  
ったおちんちんも……

しこしこ……しこしこ……

はあ……手のひらを通して、おちんちんの熱さ、伝わってきます……  
硬くて、ゴツゴツした手触りの、おちんちん……

……恥ずかしい、ですけど……

今日は、積極的に……。もっと、気持ち良く……しますね

お耳でも、おちんちんでも……感じてください

ん……んれる、れる、はあ……んれる、ぴちや、れる、れるろ……れるろ……

はあ……よく見たら、先輩のお耳って……形、綺麗ですよ

見惚れ、ます……ん、れる、れるろ、んれるろ……ぴちや、れる、れるろ……

はあ……んれる、れる、んれる、れるろ、れるろ……はあ、美味しい、です……ん、ちゅう……

ふふ、お耳にキス、しちゃいました

おちんちんも……喜んで、くれてるみたいですね

嬉しい……ん、れるろ、んれる、れる、れるろ……はあ……んれる、れる、れるろ……

ああ……はしたないのに、興奮……してき、ます……んんう……ちゅっ、ちゅっ、ちゅう……



んれろ、れるろ、れるう…はあ…

右のお耳…私の唾液に、塗れちゃいましたね  
今度は…左耳の、番ですよ。仲間外れは、良くないんで…  
反対側に、移動しますね…ん…

【美由紀】

ふふ…こんにちは

先輩の、おちんちんも

しこしこ…しこしこ

しこしこ…しこしこ

んう…んれる、れるろ、れるう…ん、ちゅっ、ちゅれ、れるう…

はあ…私の舌、いっぱい感じてくださいね…ん、れるろお…れる、れるろ…ぴちや…

んんう……れる、れるろ、れるう…、はあ…周りだけじゃなくて、穴の中も…んう…

れる、れるう…れるろ、れる…はあ……ん、ちゅう…ちゅっ、ちゅう…

はあ…先輩のお耳に、マーキング、です

ん、ちゅっ、ちゅう…ちゅっ

お耳の裏側にも、キスマークって、付くんですかねー…

試して、みますね…ふふ、んちゅ、ちゅうう……ちゅっ、ちゅっ、ちゅうう……っ

はあ…ちよっただけ、赤い痕、残っちゃいましたね

私が、先輩を愛した証…

ん…先輩、こっち、向いてくれはりませんか？ お耳だけじゃなくて、唇…にも……っ

【美由紀】

んう…ちゅ、ちゅう…はあ…んれる、ちゅう…れる、れるろお…

ああ…もっ舌、出して…ください……んむう、んれる、れる、れるちゅっ

んん…れる、れるろ、んれるう……ん、ちゅう……はあ…

先輩のキス…優しくて、大好きです

何回唇を重ねても、全部…初体験みたいに、甘い刺激で…

んう…ちゅっ、れるう…れる、れる、んむう…んちゅっ、ちゅっ、んれるう……ちゅう…

はあ……切なそうな、目…

あそこ…おちんちん、苦しいんですよね

お口とか、お耳だけじゃなくて…おちんちんも、濡れます…

ん…先輩、私に…任せて、ください  
私の、お口で…包んで、あげますね…

こういう、ことも…先輩とやったら、平気…です  
むしろ、私もしてみたいなって、思ってた…

だから…フエラチオ、してみますね…？

ん…目の前の、おちんちん…

はあ…こんなに腫れて…勃起、して…苦しそう…ん、ちゅっ

…エッチなお汁、糸…引いて…ん、れる、れる、れる…

全部…舐め取り、ますね…ん、ちろ、れる、れる、れるう…ん、ちゅっ、ちゅう…

はあ…じゃあ、そろそろ…お口の、中に…

ん…はあむ…んんう…おお、ひい…ん、んむう…っ

ん、んう…ちゅう…ちゅう…ちゅ…んん…

はあ…す、すみません。これじゃあ、ちゅうちゅう吸ってるだけ…ですよ  
えと…どうゆう風にしたら…

舌を、動かすんですね…拙いと思いますけど、精一杯、ご奉仕…しますね

ん、はあむ…んう、ちゅっ、んれる…れる、んじゅっ、じゅぷ…ん、んう…

れる、れる、んう…れる、ちゅう…ちゅ、れる…ちゅう…

はあ…先輩のおちんちん、気持ち良く…できてますか…？

ふふ、ありがとうございます…ございます。先っぼだけじゃなくて、奥の方…にも…んん

んじゅっ、ぢゅっ…ちゅっ、れる…れる、れる…んう…じゅぷっ、んむ…れる、  
れる…

はあ…おちんちん、震えてきて…んむ、んぢゅっ、…れる、ちゅっ、れる…

精液、出るんですね…んちゅっ、ぢゅう…良い、れすよ…お口に、んむ…くだ、ふあ  
い…

んじゅっ、ぢゅっ、れる、れるろ、…んう、ちゅっ…ちゅう…れる、れる、んんっ  
んんう…！

ぢゅっ、じゅぷっ、ぢゅっ、ぢゅううう—っ

んんっ！？ んっ、んむう—っ！

ん、んう…ん、んく…んく、んく…はあ

ごちそう様、でした

先輩の、濃い精液…美味しかった、ですよ？ エッチな味、まだ…喉の奥に、残ってる

みたいで…ん、はあ…はあ…

ん、ふう…

私……先輩がお望みでしたら、どんな……エッチなことでも、頑張つて……挑戦、してみますね……

だから、先輩……私の隣で、ずっと、ずっと……

……先輩？

せーんばい

あ……やっと、起きましたね

何か、うなされてるみたいでしたけど……怖い夢でも、見てましたか大丈夫ですよ、先輩。私が側に、いるんで……

ああ……怖い夢の、逆やったんですね

っじゃあ……楽しい夢、ですか。よかったら、夢のお話……聞かせてくださいもし、私にできることやったら……先輩を、喜ばせられると思うので……

……はい、ふえらち——ええっ、そ、それはまだ早いですよ……

もっとこう、段階を踏んでから……いや、別に嫌っていうわけじゃなくて上手に、できませんし……恥ずかし、くて……うう

と、とりあえず……ご飯に、しましよ

出来立て……食べてほしいんで。先輩、ソファアから起きてください

一緒にあったかいごはん食べて……その、後は……

夢の中じゃ、なくても……

私たちにしかできないこと、しましうね……